

## セーフティウォッチャー活動のお願い

### セーフティウォッチャー活動とは…? (千葉市教育委員会ウェブサイトより引用)

千葉市教育委員会では「地域の子どもは、地域で守る」を基本に、平成 17 年度から、保護者・地域のみなさまに子どもたちの登下校の安全を見守っていただく「学校セーフティウォッチ事業」を行っています。学校セーフティウォッチャーは、PTA・保護者会や、ボランティア・青少年育成委員会・町会自治会等、多くの方々にご協力をいただき、その登録者は年々増加しています。しかし、児童・生徒を狙った不審者による事件は後を絶たず、まだまだ多くのみなさまのお力添えが必要です。みなさまのご協力をお願いします。

### 活動方法

- ① 子どもと一緒に学校まで登校または下校
- ② 玄関の一步外を出ての見送り
- ③ 散歩中での見守り
- ④ 危険箇所にての見守り

※ わかば会ネームプレート(黄色い「パトロール中」の面)を下げて、見守りをお願いいたします。

※ 担当した月の活動後に活動内容のアンケートを配付しますので、ご回答ください。

### Q&A

**Q** 本当に学校まで行かないといけませんか？

**A** お時間があれば、お願いします。途中まででも結構です。普段お子さまがどのように登下校しているのか、今一度保護者様もお子さまと一緒に通学路を歩いて、安全確認をお願いいたします。

**Q** 忙しくて、朝は難しいです。帰りも無理ですがどうしたらいいのでしょうか？

**A** 出来る時で大丈夫です。また、買い物や犬の散歩に行く際にネームプレート(【パトロール中】面)を下げて見守り活動をしていただけるとありがたいです。

**Q** そこまでする必要はあるのでしょうか？

**A** 朝の登校、下校時の児童の総数は 700 人を超えます。これだけの大規模校ですが、登下校の見守りの実態はかなり乏しいです。ぜひ、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。